

親子でいっぱい遊ぶことが育ちにつながる

～3 歳児の保護者の方へ～

外出できない休みが続き、子ども達もお家での遊びに飽き飽きしてきた頃だと思います。今日は、お家で特別な準備が必要ない簡単な遊びを紹介します。

お揃いの靴下はどれかな？

《くつしたあそび》

洗濯物を取り込むときに GOOD！

準備：取り込んだ靴下をバラバラに並べます。

遊び方：ペアの靴下を探すだけ！

ペアの靴下を見つけたら、そのままクルッと丸めましょう。



あった～！

この遊びの中で自然と育つこと

靴下を丸めて直すことが出来るようになる⇒出来るようになったことで「やりたい！」に繋がる
⇒自然とお手伝いに繋がる・・・など

《お母さんごっこ》お子さんでも出来るお手伝いを思いついたときに GOOD!

準備：特になし

遊び方：洗濯物をたたむときや掃除をするとき・・・などで簡単なお手伝いをお願いしたいときに、「今日はお母さんごっこしよう～！」と声をかけるだけ！「お母さんはこんなこと出来るよ～」「こんなこと出来るかな～？」と声をかけるとやる気も引き出せますよ。

服をたたむ

⇒ボタンを閉めてたたむなどすると
ボタンを閉める経験が出来る

雑巾がけをする

⇒ちなみにこの雑巾がけは足や腕の力を
付けるのに良い運動になるのでオススメ！

タオルをたたむ

⇒半分などの感覚が身につく

子どもの頃、「ちょっと〇〇手伝って～」と言われたことありますよね。“めんどくさいなあ・・・”と思いつつ取り組んだことを覚えています。そこを一工夫するだけで、面倒なことが**楽しいこと**に変わって、遊びになります。そうすると子ども達の方から積極的に取り組むようになります。

幼稚園の生活も同じです。何かを教えるのではなく、学ばせたいことを遊びに変えて、楽しく自然と身につくように工夫しています。ぜひ、お家でもいろんなことを遊びに変えて、お家の人と一緒に楽しみながら取り組んでいきましょう！